

新しい暮らしを創造するアスベル



アスベル株式会社

本社・〒639-1032 奈良県大和郡山市池沢町45-6  
TEL.0743-59-1121(代表)

# リビングタイムス

株式会社リビングタイムス  
編集発行人 片山多嘉司

〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町1-1  
TEL FAX  
本誌購読料 一年 ¥3,000 毎月 1日発行

暮らしの中にいつもある。  
豊かで快適な生活をさりげなく彩る、天馬のブランド。



〒115-0045 東京都北区赤羽1丁目63番6号  
TEL 03(3598)5511(代) FAX 03(3598)6281  
http://www.tenmacorp.co.jp/

## フライパンを考えて 30年

これまで数え切れない多種多様なフライパンが、開発・販売されてきました。消費者から調理油を入れるが、フライパンの中心から端に流れ必要な箇所に「油が集中しない」という声をよく聞きます。その消費者の声を解決し、株式会社アクロスが開発した新しいフライパンのご提案です。



oil center **Frypan**  
High quality performance



株式会社 **アクロス**

大阪府大阪市中央区南船場2-6-3-6F 〒542-0081  
TEL:06-6263-7366 FAX:06-6263-7790  
across@mtd.biglobe.ne.jp

油集中型フライパン

- ✓ 意匠登録 取得済み
- ✓ 製法特許 出願済み

### 企業戦略の要として スケーター 新物流センター

スケーターは6月21日、奈良県大和郡山口市に物流センターを竣工した。

奈良県内に大小合わせて10カ所に分散していた物流拠点を集約し、新しい物流センターはラックシステム、ピッキングなどの自動化する一方、輸送の効率化をもう一段引き上げたトラック予約システムなどを導入した。商品カテゴリーの拡大、新商品開発の継続など、新物流センターは同社の経営戦略を高品質のサービスによって支えていく。

新しい物流センターの外観は本社屋と同じ、水色と緑色のポーターデザイン。西名阪自動車道の郡山インターチェンジから車で5分の立地。敷地面積1万5554.1㎡(4700坪)、延べ床面積

竣工式、取引先ら招き  
6月21日、同センターに取引先関係者380人を招き、自動ラックシステムを稼働させる発進式をはじめ、竣工イベントをおこなった。

来賓の取引先を代表して数社が祝辞を述べたほか、取引銀行役員や地元代議士らもあいさつをした。

### 今年の実質成長率見通し

#### 実質成長率0.8%

実質成長率は2024年度0.8%、25年度1.1%を予想。このほどニッセイ基礎研究所はまとめた。

2024年1〜3月期の実質GDPは前年同期比▲2.0%のマイナス成長となった。物価高による押し下げが続く中で、自動車の不正問題発覚による生産・出荷停止の影響で消費、設備、輸出が落ち込んだことが主な要因。

実質GDPは、自動車の挽回生産を主因として24年4〜6月期に前期比年率2.3%のプラス成長となった後、所得・住民税減税の効果で顕在化する7〜9月期には民間消費を中心に年率3.0%の高成長となる



ながら、総一郎社長はサンリオの元同僚。ともにキャリアデビューした。業務拡大のけん引役となってきたことに敬意を表します。

▽上田肇氏・しまむら取締役執行役員

スケーター商品群が自社物流で自動化された施設を開業されたことに意義があり、新鮮な感動です。わが社が受ける恩恵に期待しています。

### 第143回中山福見本市 2024秋冬

中山福見本市 第143回 秋冬向け商品、年末年始向けギフト商品など、実演展示も予定している。

中山福見本市 2024秋冬(火)〜11日(木)、横浜市西区みなとみらいのバシフイコ横浜Bホールで開催。出展メーカーの新製品と、8月12日にかけての

### スケーター 内見会 2024年7月から

大阪・東京・福岡でスケーター主催の「第42回新製品内見会」が2024年7月24日から、大阪市内で開催するほか、東京と福岡の2会場でも開かれる。

【大阪会場】サンライズ大阪3F(大阪市中心区備後町2-6-8) 2024年7月24日(水) 26日(金)の3日間 午前9時〜午後5時

【福岡会場】福岡フアッションビル6F(福岡市博多区博多駅前2-10-19) 2024年8月7日(水) 9日(金)の3日間 午前9時〜午後5時

### 7月東京 8月東京 オクムラとヤマカ 合同見本市

オクムラ(京都市)とヤマカ(神戸市)の合同見本市が7月18日(木)と19日(金)、京都市伏見区武田鳥羽町5の京都パルスプラザ第2展示場で開かれる。

【東京会場】8月27日(火)と28日(水)、北とびあ ベガスホール15F 東京都北区王子1-11-1

インバウンドの増加により人並は多く、街並みは活気に満ちております。ただ、物価高騰の影響もあり、必需品以外の家庭用品は厳しい戦いを強いられており、われわれも新たな商品・売り方を模索していかなくてはなりません。

### サーモス 人事異動 2024年6月7日付

▽四元洋介 監査役(非常勤) 日本酸素ホールディングス株式会社

▽湯事業所長 ロジスティクス グス株式会社

▽部ゼネラルマネージャー(兼) (取締役) ロジスティクス 部(※) 同日付で当社顧問に就任予定

▽山田雅司(※) (取締役) 新潟事業所長

▽尾崎亮 監査役(非常勤)

### 3兆円超(0.7%増) 地域生協 23年度供給高

全国の117地域生協 507億円(5.5%減、ギフト事業)供給高は33億円(4.4%減)となった。

店舗事業供給高は9429億円(推計値、前年度比3.0%増。来店客数1.1%増、経常剰余率(経常利益)は1.37%と改善したものの、黒字化には至らなかった。

宅配事業供給高は2兆926億円(0.1%増)と前年並みに推移。利用人数は2.6%減、利用点数は3.8%減。

生協連の総供給高は4411億円(1.2%増) 日本生協連の総供給高は4411億円(前年比1.2%増)となり、前年を上回った。

コープ商品事業供給高は3538億円(3.0%)となり、全部門が前年超過となった。ただ、値上げによる商品単価の上昇を加味すると、厳しい側面もある。

NB商品を主とした日用品・消耗品の供給を行う「キヤロット事業」の供給高は、331億円(5.3%減)となった。衣料品などの供給を行う「カタログ事業」は



(資料)内閣府経済社会総合研究所「四半別GDP速報」

### 消費者物価2%台後半へ 電気代値上げで5月以降

消費者物価(全国、生鮮食品を除く総合、以下コアCPI)は、前年の伸びが高かった食料を中心に上昇ペースの鈍化傾向が続いている。

コアCPIに対するエネルギーの寄与度しかし、電気代は24年5月から再生可能エネルギー発電促進賦課金単価が引き上げられ、電気代・都市ガス代は24年5月使用分(CPIの反映は24年6月)に激変緩和の幅が縮小された後、6月使用分以降は延長されないことが決定した。

電気代は5月から7月までの3カ月で20%近く値上がりすることが見込まれ、24年4月に1年3カ月の推移が継続する。現時点では、

### 消費者物価指数の推移

年度	月	消費者物価指数			
		総合	生鮮食品を除く総合	生鮮食品及びエネルギーを除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
23年	1月	4.3	4.2	3.2	1.9
	2月	3.3	3.1	3.5	2.1
	3月	3.2	3.1	3.8	2.3
	4月	3.5	3.4	4.1	2.5
	5月	3.2	3.2	4.3	2.6
	6月	3.3	3.3	4.2	2.6
	7月	3.3	3.1	4.3	2.7
	8月	3.2	3.1	4.3	2.7
	9月	3.0	2.8	4.2	2.6
	10月	3.3	2.9	4.0	2.7
	11月	2.8	2.5	3.8	2.7
	12月	2.6	2.3	3.7	2.8
24年	1月	2.2	2.0	3.5	2.6
	2月	2.8	2.8	3.2	2.5
	3月	2.7	2.6	2.9	2.2
	4月	2.5	2.2	2.4	2.0

(資料)総務省統計局「消費者物価指数」

### 日本生協連 2023年度累計実績

事業	供給高	増減
日本生協連	4411億円	1.2%増
コープ商品事業	3538億円	3.0%増
キヤロット事業	331億円	5.3%減
カタログ事業	507億円	5.5%減
ギフト事業	33億円	4.4%減



「インタビュー」  
新製品へのこだわり  
菊池嘉聡・タイガー魔法瓶社長



2024年後半から発売の新商品の発表会です。使心地の良い商品、私たちのこだわりの磨きを掛けました。  
炊飯器やコーヒーメーカーなど、嗜好性や味覚の好みは多様であることを前提に取り組みました。  
「世界一おいしいご飯を炊く炊飯器」「素材の特徴を十二分に引き出せるコーヒーマシン」など、価値創造にこだわった新製品です。

止むことなく新製品の開発  
鴻池総一郎・スケーター社長



奈良県内に分散していた物流施設を集約し、コスト削減を念頭に取り組んでまいりましたが、新しい物流センターの竣工を契機に、当社の成長戦略のシンボルとして、さらなる成長に向かっていきます。  
同時に、カテゴリーの拡大やライセンスビジネスの拡大をはじめ、販路、販売力などの拡大強化などに力を注いでいきます。  
当センターは人手不足対策にも期待がかけられています。自動化のための新システム導入や自動ラック、ピッキング補助ロボット、自動梱包機なども本格的に稼働させていきます。  
メーカーとしての存在意義、皆さまへの貢献とは売れ筋商品の開発に尽きます。新製品の開発は止むこ

機能・性能高めて  
タイガー魔法瓶が新製品

タイガー魔法瓶は6月5日、大阪府門真市の同社内で「2024年タイガー新製品発表会」を開いた。  
新製品発表は7月、10月の予定。特徴・新規性をしっかりと伝えることから、実演展示にも重点を置く一方、プレミアム仕様であっても、ユーザーの共感を得るための値ごろ感も訴えていた。  
「土鍋圧力IHジャー炊飯器（炊きたて）、電気圧力鍋、コーヒーマシン、ミキサー、蒸気レス電気ケトル、真空断熱ポトルなど、この商談会でもタイガー魔法瓶らしい付加価値を盛り込んだ。  
旗艦機種の土鍋圧力「こぼれ炊き」は、ご飯のおいしさ、甘み・粒立ちが際立った。300度の高温で、遠赤外線効果・熱対流といったおいしく炊くための仕組みを搭載した新タイプ。23年発売の電気圧力鍋は4Lタイプを新投入する。食感、香りが深まる。独自の1・15気圧、減圧時間の短縮化は煮込みと調理時間を節約する。  
ミキサーは刃の角度を変えた構造がユニークで、冷凍食材も刃の損傷を心配せずに粉砕できるで、下準備の短縮にも貢献するというもの。  
1台で「ドリップ」「サイフォン」の淹れ分けができる新コーヒーメーカーはコーヒー通を納得させる仕掛けで、話題を呼びそう。  
蒸気レスや転倒時の湯漏れ防止ケトルなど、独自性にこだわるタイガー製品が並んだ。



何でも試してみる  
鴻池良一・スケーター会長

すべてがスピードを伴って大きく変化しています。「次はどんな商品を出してくれるのか」という期待の声を、スケーターは、「暮らしの中でワクワクドキドキするような夢や希望、感動を届けたい」といった思い



れぞれ会長、社長に就任してからでした。車の両輪のように今日まで来られたのはすべての取引先、皆さまの支援、後押しをいただいたからであり、この場であらためて感謝申し上げます。  
これからも新しい分野へ挑戦するスケーターに一層のご支援をお願いします。



となく継続していきます。大阪と東京・品川で展示会を開催します。スケーターでも取り組み、試してみよう」という私自身の性格も事業の展開に反映されています。  
そうした企業風土が加速するきっかけとなったのが2017年、父と息子がその

かき氷機・池永鉄工「探検ファクトリー」で放映  
この数年猛暑の夏が来るたびに「氷活」という言葉が聞かれるようになった。意味は、美味しいかき氷を食べ歩くことだそう。  
そのトレンドをテーマに進化系かき氷機のパイオニア池永鉄工の製造工場がNHK「探検ファクトリー」で紹介された。  
かき氷は近年ふわふわ食感がブームとなっており、かき氷専門店が0.0何ミリの刃で氷を削るため、刃の切れ味、耐久性、使いやすさ等々に高水準が求められる。番組は、タレントの中川家、スッチーが同社の工場に入り、直接かき氷機の製造工程をベテラン担当者の指導を受けながら一つ一つ体験するというもの。  
併せて同社が1937年に建築用ジャッキ製造で創

カタログからお好きな商品を選べるギフトはアピデの「エラボッカ」erabocca [エラボッカ]  
ご予算別に選べる全13コース  
有名ブランドや体験型商品が充実のギフトカタログです  
詳しい掲載内容はパソコン、スマートフォンで https://www.ebookap.com/erabocca/  
apide アピデ株式会社  
本社/大阪市中央区森ノ宮中央1丁目9-7  
お問合せ窓口 ☎06(6941)2331 担当/城野  
https://www.apides.co.jp/